

愛教労

2019年県人事委員会要求書提出

2019年愛教労県人事委員会勧告
提出と説明

8月4日、愛教労は、愛知県人事委員会に対して以下の要求を提出しました。

1 賃金・手当の改善等について

教職員の賃金を大幅に引き上げ、職員の生活と労働の実態にふさわしい水準に改善すること。
 ①教員給与の抜本的改正、とりわけ給特法改正に向けて様々な機関にはたまきかけること。
 ②俸給表改定は、全ての号俸でおこなうこと。
 ③1年を単位とする変形労働時間制を導入しないこと。
 ④地域手当を全県一律とし、支給割合を増やすこと。
 ⑤自宅にかかる住居手当を復活し、借家の住居手当を増額すること。
 ⑥通勤手当の増額や自家用車による出張手当の増額をおこなうこと。
 ⑦原付・自転車の通勤手当を増額すること。特に駅の駐輪場費用も県が負担すること。
 ⑧駐車料金徴収を止めさせること。
 ⑨期末・勤勉手当を引き上げること。改善すること。改善は、期末改善すること。

手当でおこなうこと。
 ⑩再任用職員の賃金は、年金支給開始までの生活維持にふさわしい水準に引き上げること。
 ⑪扶養手当の支給範囲および支給額を改善すること。
 ⑫年度末で62歳となる再任用教員の内、希望者にはフルタイム再任用職員として引き続き雇用すること。

4 健康・安全確保、母性保護等について

①義務教育諸学校にも心の病の発生を予防するため、「心の病健康づくり」に向けた対策を充実・強化すること。
 ②セクハラ・パワハラ・マタハラ防止に対する具体的な対策を講じること。
 ③不妊治療を目的とした休暇を制度化すること。
 ④不妊治療を目的とした休暇を制度化すること。

5 制度の周知や、休暇・休業制度が利用しやすい環境整備をすること

愛教労は、今回の取得権利の取り組みにより教職員が底するとともに、勤務時間短縮のための実効ある措置を講ずること。
 ②超過勤務時間の上限規制をおこなうこと。
 ③時間内で仕事が終われるよう、正規教職員を増やすよう勧告すること。



2019年7月5日に公立学校共済組合本部および文部科学省、総務省に働きかけること。
 1.個人情報を行政が一括して把握・管理すること自体が問題であるマイナンバー制度に反対し、撤廃するよう公立学校共済組合本部おいて、マイナンバーカードの取得推進の取り組みが、取得を強制するものではないことを明示すること。
 2.取得しない場合でも何らの不利益はないことを明示すること。
 3.取得しない場合でも何らの不利益はないことを明示すること。



2学期早々にゲリラ豪雨が数回あった。地域の開発に伴い排水機能が十分でなく、道路に水があふれ、川も危険の状態のところがあった。各学校では防災訓練が行われたようだ。通学路の再度の点検も必要だ。

A中学校では、早々に教育相談。5教科の課題テストで生徒も余裕のないスタート。

始業式翌日から給食開始で6時間授業。夏休みの課題の点検や授業準備で大忙し。作品募集で学年一点の選出に、そこまでやらないといけないのか?団体で責任を持つて最後までやつてしまい。

せめて学校は取りまとめるだけで、評価まで押し付けられては……ここにこそ、教員の働き方の見直しが必要ではないか。

一週間早まった2学期ですが、それぞれの学校ではどんな状況でしようか?

2学期が始まり

もうひとつの「ひまわり学校」

瀬教労と愛教労共済による「もうひとつの“ひまわり学校”」を以下の内容で行います。よろしかったらご参加ください。

前回のニュースで第41回ひまわりキャンプについてお知らせしました。候補地にあがりながらも日程的に無理がある所がいくつかありました。隠れた穴場をご一緒に歩いてみましょう。

日 時 10月19日（土）日帰り

目的 地 東濃方面

内 容 豊かな自然と歴史に残る景勝地見学
そして、みんなでワイワイとBBQ

集合場所 みちの駅「品野」 ※8:00集合

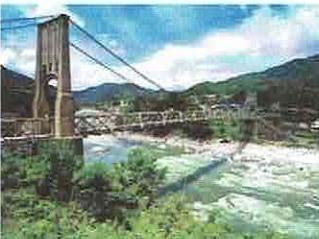
品野発 8:10

- ・ちこり村（朝食）
- ・妻籠宿散策
- ・桃助橋
- ・夕森公園
- ・BBQ（昼食）
- ・岩村城など



品野着 18:00

会 費 3000円（朝食・昼食・交通費）



紅葉の時期には
少し早いですが、
風光明媚な東濃の
地を風を切って巡
りましょう。

（写真：桃助橋）

【連絡先】荒木庄平 080-5298-6276
sarakin@zm.commuufa.jp

2019ピースフェス舞台企画

ピースフェスティバル 舞台企画 「とべないホタル」

7月27日28日に今年のピースの舞台企画が瀬戸蔵、つばきホールで開催されました。台風にもかかわらず、どの会も満席でした。

第一部は、27日は、ピアノ演奏「月光」と朗読

28日は、名古屋市立志賀中学校合唱部
の合唱で、どちらも好評でした。

とべないホタルは再演なので、懐かしい思いで一緒に歌いながら聞いていました。初演は、キャストを小中学生が努めていましたが、今回は20代の若者たちがやっていたので、歌もせりふもダンスもワンランク上の仕上がりでした。

次回は、どんな舞台企画か今から楽しみです。

（原田 千育）



◆国民投票の問題点
（中野晃一
主婦）

指・確た育に市 意自例
摘木認すの「民教見衛会 8月
が村さ役充平と育交隊に月
あれ割実和と現換」1231
あり三まがに教もしが参
まし重向育にでしビが教
した要けの検実証した。
ら次中あ教践す践見「憲法の
の野る職やるを
よ・こ員民と幅
う半との主と広
な田が果教もい

ル法 強ど いう い効
を的安 民化市メ問つたC問規投有
買根保 民デ題た形M題定票者の半
抛法と 運イ点事で規点の過半数で
かなく前 動ア③をム制②
護衛艦 巡航に 戻す（半田滋氏）
を航に 戻す(半田滋氏)
空母サ母 にイ

◆自衛隊はどうあるべきか
（中野晃一
主婦）

※教職員は地位利用しては
ならない

はと“軍隊はな
い方があ
るといふ事
はとち隊チ行
な分うな目
がきなけお
るけお
金だ。方を
わた隊そいた
なちをうろめ
いの存とあの
れ社な

と間置いるア は会も はと“
言でしう。普そ共がの軍少い
う議上人自口こ有豊に隊なう
こと論うた衛にに可か振にい。軍隊はな
とがとち隊チ行能にり使
とは噛いとをがきな分うな目
みう自ない着標した金
ない。合人衛くろくだ。方を
わた隊そいた
なちをうろめ
いの存とあの
れ社な

ずす
した妙安
ることと
てはで
な憲政権があ
議解釈が決
定する前
に

九条改憲を止めよう！



鈴木さんの公開口頭審理

8月29日KKRホテル名古屋において、鈴木さんの公開口頭審理が行われました。代理人、傍聴者合わせて40名が参加しました。

今回は、鈴木さんの主治医である小久保医師に対しての尋問でした。主尋問では、寛解までの薬の量や経緯、「寛解と認める」判定をきっぱりと述べられました。

処分者側（県教委）の反対尋問は、投薬量が多いから寛解ではないとの主張が無理になり、主治医である小久保医師に対して、復職プログラムを受けさせたことが問題であり、「寛解」という診断が間違っていたと審理長へ印象付けをしたかったのかと思われました。

復職プログラムを受けないと失職します。しかも復職プログラムの内容や実施状況がはつきりしていないが、受けないという選択肢はない。主治医として、受けないようにと言えるものではないことがハッキリしています。

復職プログラムが、「復職できるように考えた」ものなのか、それとも「復職できなくてもかまわない」という内容のものなのかが問題です。校長の考え方で変わってしまうようなプログラムや報告書ではなく、主治医を加えた第三者機関が作成、経過観察を行いながらのプログラムが必要です。次回は10月25日（金）に鈴木さん本人への尋問です。（K）